



2021年9月10日

各 位

会 社 名 株式会社鳥貴族ホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 大倉 忠司
 (コード番号：3193 東証第一部)
 問合わせ先 執行役員経営管理部部長 小畑 博嗣
 (TEL. 06-6562-5333)

**営業外収益及び特別損失の計上、通期連結業績と前期実績値との差異並びに
 剰余金の配当（無配）に関するお知らせ**

当社は、2021年7月期累計期間の決算において、営業外収益及び特別損失を計上いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。また、通期連結業績と前期実績値との差異並びに剰余金の配当についても下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 営業外収益の計上について

新型コロナウイルス感染症に係る感染拡大防止協力金や雇用調整助成金の合計額 3,792,979 千円を「助成金収入」として営業外収益に計上いたしました。

2. 特別損失の計上について

新型コロナウイルス感染症の拡大による影響等を考慮し、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、収益性の低下が見られた13店舗について、203,034千円を「減損損失」として特別損失に計上いたしました。

3. 2021年7月期通期連結業績と前期実績値との差異（2020年8月1日～2021年7月31日）

(1) 通期連結業績と前期実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前期実績 (A)	—	—	—	—	—
当期実績 (B)	15,590	△4,662	△314	△466	△40.25
増減額 (B-A)	—	—	—	—	—
増減率 (%)	—	—	—	—	—

当社は、2021年2月1日付の持株会社体制への移行に伴い2021年7月期より連結財務諸表を作成しているため、前期実績については記載しておりません。

(2) 差異が生じた理由

2021年7月期におきましては、一時的に緊急事態宣言等が解除される期間があったものの、新型コロナウイルス感染症の拡大等により出店地域において緊急事態宣言やまん延防止等重点措置に基づく営業時間の短縮や酒類提供の自粛要請が継続するなど厳しい状況が続きました。

これらの各自自治体からの要請を踏まえ、店舗では営業時間短縮や臨時休業を実施した結果、売上高が大きく減少しました。また今回の決算において新型コロナウイルス感染症に係る感染拡大防止協力金等を営業外収益に計上しましたが、大幅な減収により各段階利益で赤字となりました。

4. 剰余金の配当について

当社は、本日開催の取締役会において、2021年7月31日を基準日とする剰余金の配当を見送ることを決議いたしました。

(1) 配当の内容

	決定内容	直近の配当予想 (2020年9月11日公表)	前期実績 (2020年7月期)
基準日	2021年7月31日	同左	2020年7月31日
1株当たり配当金	0円00銭	未定	0円00銭
配当金総額	—	—	—
効力発生日	—	—	—
配当原資	—	—	—

(2) 理由

当社は、株主に対する利益還元を重要な経営目標と認識しており、剰余金の配当につきましては、毎期の業績、財政状況を勘案しつつ、将来の事業拡大のために必要な内部留保とのバランスを図りながら配当による利益還元を安定的かつ継続的に実施する方針であります。

しかしながら、2021年7月31日を基準日とする配当につきましては、当期業績や財政状態等に鑑み、誠に遺憾ではありますが無配とさせていただきます。

また、2022年7月期の配当につきましては、現段階では未定とさせていただきます。

以上